

公民館講座 受講生募集(続き)

地区以外の方も受講できます

七座公民館 (☎67 - 2529)

七座八起(しちてんはつき)講座
楽しく多方面の趣味教養を高めます
平成20年6月~20年1月
毎月第2木曜日 13:30~15:30
講師 毎回替わります
定員 15人(材料費等負担あり)



坊沢公民館 (☎62 - 4729)

ちぎり絵を楽しむ
紙のちぎれが独特な雰囲気演出します
平成20年6月~21年2月
毎月第2火曜日 19:00~21:00
講師 戸嶋栄子さん
定員 15人(材料費等負担あり)



趣味少々
地域の在り方、行き方を話し合います
平成20年6月~21年2月
毎月第2金曜日 19:00~21:00
講師 戸嶋弘文さん外
定員 20人(無料)



綴子公民館 (☎62 - 1472)

健康レクダンス講座
レクリエーションを合わせたダンス講座です
平成20年6月~21年2月
毎月第2火曜日 19:00~21:00
講師 桜井京子さん
定員 15人(無料)



パソコン初級講座
ワードとエクセルの初級・中級
平成20年6月~11月
毎月第1・3火曜日 19:00~21:00
講師 シルバー人材 親和会パソコン同好会
定員 15人(無料)



栄公民館 (☎62 - 0744)

リズム体操
音楽に合わせて楽しく身体を動かしましょう
平成20年6月~21年2月
毎月第3木曜日 19:00~21:00
講師 桜井京子さん
定員 15人



歌のつどい
みんなで楽しく歌いましょう
平成20年6月~21年2月
毎月第2火曜日 19:00~21:00
講師 佐藤金一さん
定員 男女15人



沢口公民館 (☎62 - 4829)

農業未来展望講座
暮らしを豊かにする営農を考えませんか
平成20年6月~21年2月
毎月第4金曜日 13:30~16:00
講師 毎回替わります(県の出前講座等)
定員 20人



七日市公民館 (☎66 - 2001)

卓球教室
体力づくり、仲間づくりで楽しく卓球する
平成20年6月~21年2月
毎月第2土曜日 13:00~15:00
講師 大川幹夫さん
定員 15人



大きな声で楽しく歌う会
大きな声で、元気になるように色々な歌を歌う
平成20年6月~21年2月
毎月第2月曜日 10:00~11:30
講師 金新佐久さん
定員 20人



「内陸線の運営を若者有志にまかせて」
との積極的な意見も出された阿仁山村
開発センター会場



知事との「秋田内陸線トーク」阿仁会場

寺田知事は、ボランティア活動を通じてサポートいただき本場にありたい。存続には行政の責任、会社の経営努力も必要だが、やはり沿線地域の人の目に見える形での協力が不可欠。観光利用も含めて地域で具体的なシステム作りが必要」と持論を述べました。

「なくなったら通院に困ってしまう」・乗客の1人

乗客として偶然この列車に乗り合わせて、トークに参加した佐京静子

「内陸線の存続は沿線地域の人たちが活用しないと無理。住民には、日常生活の中で利用するという感覚をもってもらわないといけない。レールの良さを理解してもらおうしかない」と話していました。

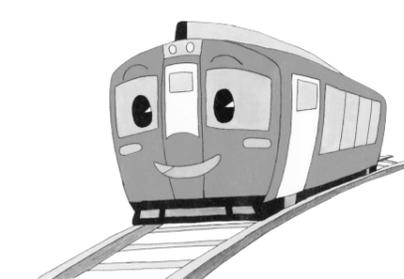
また、神奈川県から観光で秋田を訪れ、乗り合わせた女性は、今日初めて内陸線を利用した。先ほどの鉄道の抱えている問題を聞かされて大変驚きました。沿線には素晴らしい観光地も沢山あると伺った。桜の季節も素晴らしいが、冬の雪景色も首都圏では味わえないもの、また冬に訪れたい」と内陸線の魅力と印象を述べました。

トーク終了後、寺田知事は車内を回り、乗客に「どうしたら存続できると思いますか、いいアイデアはないですか」と聞き取りしました。乗り合わせた女性は、小中学校の通学も全部スクールバスに転換されてしまったことも、乗車収入の減少に繋がっているのでは「などと寺田知事に進言していました。

阿仁合駅に到着し、マスコミの取材に対応した寺田知事は、北秋田市と仙北市が強く連携することが必要

阿仁山村開発センター会場では、住民約80名が参加しました。トークに先立ち、阿仁地域の代表から、内陸線存続に関する陳情書が知事に手渡され、市の担当者が内陸線の経営状況などを説明したあと、寺田知事が参加者に対し意見を求めました。

参加者からは、「内陸線の運営を若者有志に任せてもらいたい。有志が出資して運営会社を設立してでもがんばってみたいので存続を支援いただきたい」といった積極的な意見や、「人口減少が確実に他からの乗客を増やすしかない。市と会社で目標を定めて取り組んでもらいたい」「赤字が現状以下になれば残して欲しい」「赤字のか」「市職員が率先して乗車するよ



秋田内陸線エリアネットワーク(大森光信会長)では、内陸線に親しんでもらおうと同鉄道の車両をモデルにキャラクターを制作、園児・保護者から名称を募集しました

これに対し、寺田知事は、地元の利用、熱意、取り組みが必要。経営状況は数字として甘くないので結論を迫られているが、住民が積極的に利用してはみずつけ、利用増につながれば存続の可能性がないわけではない」と述べました。

また、小学生の通学をなぜバスに切り替えたのかとの質問には、岸部市長が、通学のバス利用は安全対策のためPTAからの要望があったことによるものなどと説明、理解を求めました。

「利用増につながれば可能性がないわけではない」・知事

望や提言が出されました。

募集期間 5月16日(金)~23日(金) 申込時間 9:00~17:00

申込方法 希望講座 氏名 住所 電話番号を各公民館までお知らせください。
定員になり次第締め切りますが、申込期間内に定員に満たない場合は随時受付し、定員になり次第締め切ります。材料代等は自己負担です。詳細は各公民館へお問合せください。